

多機関協働における 中核的役割について

～多機関の協働による包括的支援体制構築事業の受託を通して～

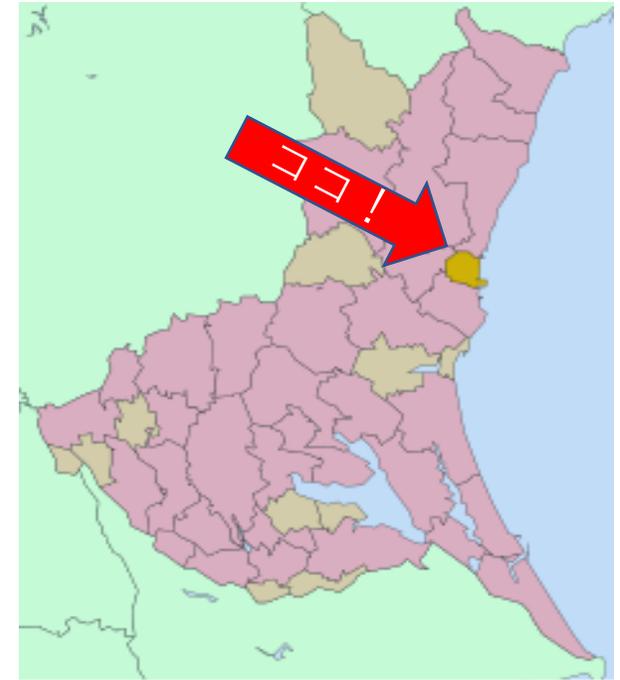
社会福祉法人 東海村社会福祉協議会

生活支援課 生活支援ネットワーク係

係長 兼 相談支援包括化推進員 古市 こずえ

東海村社会福祉協議会の概要

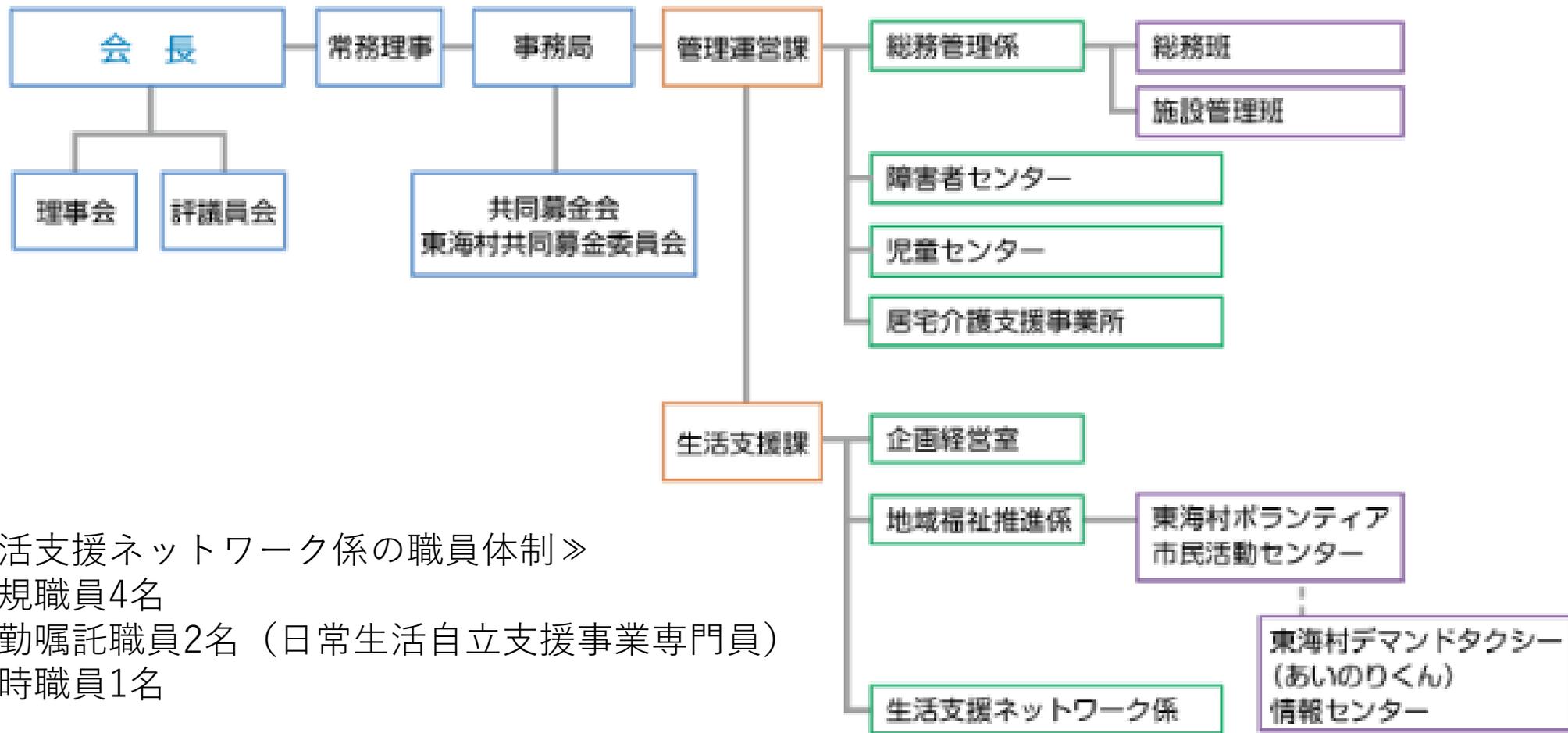
- 人口 38,237人 世帯数 15,855世帯
- 高齢化率 24.49% (茨城県28.8%)
- 生活保護受給率 6.9% (茨城県平均9.7%)
- 出生率 9.1‰ (茨城県平均7.6‰) ※平成27年データ
- 民生委員・児童委員数 65人 (内3人が主任児童委員)
- 地区社協数 小学校区ごとに6つ 自治会 30自治会
- 社協職員数 80人 (正規25人, 嘱託・臨時24人, パート31人)
- 第3次東海村地域福祉計画 (平成28年度～平成32年度)
- 第4次東海村地域福祉活動計画 (平成30年度～平成34年度)
- 第3次東海村社会福祉協議会発展・強化計画 (平成30年度～平成34年度)



50km



※記述ないものは2019年4月1日現在データ



≪生活支援ネットワーク系の職員体制≫
 正規職員4名
 常勤嘱託職員2名（日常生活自立支援事業専門員）
 臨時職員1名

≪生活支援ネットワーク系の業務内容≫

総合相談事業，成年後見制度関連事業（法人後見受任），日常生活自立支援事業
 家計相談支援事業（自主事業），学習支援事業（自主事業），各種貸付・援護事業
 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

多機関の協働による包括的支援体制構築事業

取組みの背景

第3次東海村地域福祉計画（平成28年～平成32年）に

①支え合いコーディネーターの配置が位置づけられた。

介護保険制度における「生活支援コーディネーター（SC）」
とコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を兼務した専門職

②総合相談窓口（ワンストップ相談窓口）の設置が明記された。

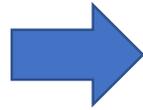


多機関の協働による包括的支援体制構築事業 取組みの背景

第3次東海村地域福祉活動計画

(平成25年度～平成29年度)の3年目実施計画見直しにおいて以下の方針が示された

事業型社協
・事業展開を中心とした社協活動



社協活動の原点回帰
・住民の生活課題に密着した伴走型支援の強化
・ファミリーソーシャルワークの視点にたった支援
・ソーシャルアクションの強化



平成27年度の1年をかけ、先進地ヒアリングや東海村における実態調査等の調査研究を実施

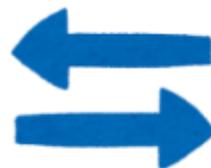
多機関の協働による包括的支援体制構築事業 取組みの背景

地域づくりの専門員として、介護予防をはじめ生活困窮者支援、子育て課題など、地域における様々な生活課題に対応する福祉サービスの調整役。

支え合いコーディネーターは、資源開発や地域での支え合いの仕組みづくりを中心に活動します。



連携



相談支援包括化推進員は個別の困難ケース等のコーディネートや支援プランの作成等を中心に活動します。

支え合いコーディネーター ←CSW→ 相談支援包括化推進員

いずれも、個別の相談を受け止め地域とのつながりを意識しながら支援につなげたり、不足する資源やサービスを開発する役割を担う。



話し合いの場づくり 「絆まるっとプロジェクト」

東海村の中の相談窓口



家はごみ屋敷状態

福祉総務課

生活保護相談
人権擁護相談



認知症の祖母が同居

村民相談室

消費生活相談
女性生活（DV）相談

障害福祉課

（地域生活支援センター）
障害のある方からの相談



母子家庭で母親に精神障害

高齢福祉課

（地域包括支援センター）
介護や日常生活に関する高齢者からの相談



子どもは不登校

子育て支援課

子育てに関する相談

健康増進課

（子育て支援包括支援センター）
母子健康相談
ひよこ相談（言葉の発達相談）
東海村健康相談 24時

福祉総務課

生活保護相談
人権擁護相談

村民相談室

消費生活相談
女性生活 (DV) 相談

障害福祉課

(地域生活支援センター)
障害のある方からの相談



アセスメント



コミュニティソーシャルワーカー・相談支援包括化推進員・主任相談支援員等

- ・世帯としての課題受止め, 世帯支援
- ・多機関との支援コーディネート
- ・家族間関係調整

高齢福祉課

(地域包括支援センター)
介護や日常生活に関する高齢者からの相談

子育て支援課

子育てに関する相談

健康増進課

(子育て支援包括支援センター)
母子健康相談
ひよこ相談 (言葉の発達相談)
東海村健康相談 24時

東海村地域福祉計画推進会議

※地域福祉計画の推進に関する事

生活困窮者自立支援調整会議（茨城県）

※生活困窮者自立支援プランに関する事等

東海村障がい者総合支援協議会

※障がい者の困難事例への対応に関する事、障がいを理由とする差別の解消に関する事等

東海村地域包括ケアシステム推進会議

※高齢者の課題解決のための地域支援ネットワーク構築
※高齢者の処遇困難個別ケースにおける支援方法の検討等



東海村障害者計画策定委員会

※障害者計画等の推進及び評価に関する事等



コミュニティソーシャルワーカー・相談支援包括化推進員・主任相談支援員等

東海村地域包括支援センター運営協議会

※地域包括ケアに関する事
※地域包括支援センターの運営に関する事等

東海村要保護児童対策地域協議会

※要保護児童若しくは要支援児童及びその保護者または特定妊婦に関する情報の共有等

東海村健康づくり推進協議会

※健康の増進、母子保健、健康づくりに関する地域組織の育成に関する事等

東海村高齢者福祉計画推進委員会

※高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に関する事等

1

初動期

3月末、隣市からDV避難で親族を頼ってきたが、親族宅に住むことはできず生活費も底をつき相談に来たケース。



情報提供
受診調整

障害者基幹相談支援センター

情報提供
サービス調整依頼

生活保護

住宅会社

調整・同行

同行支援

入所支援

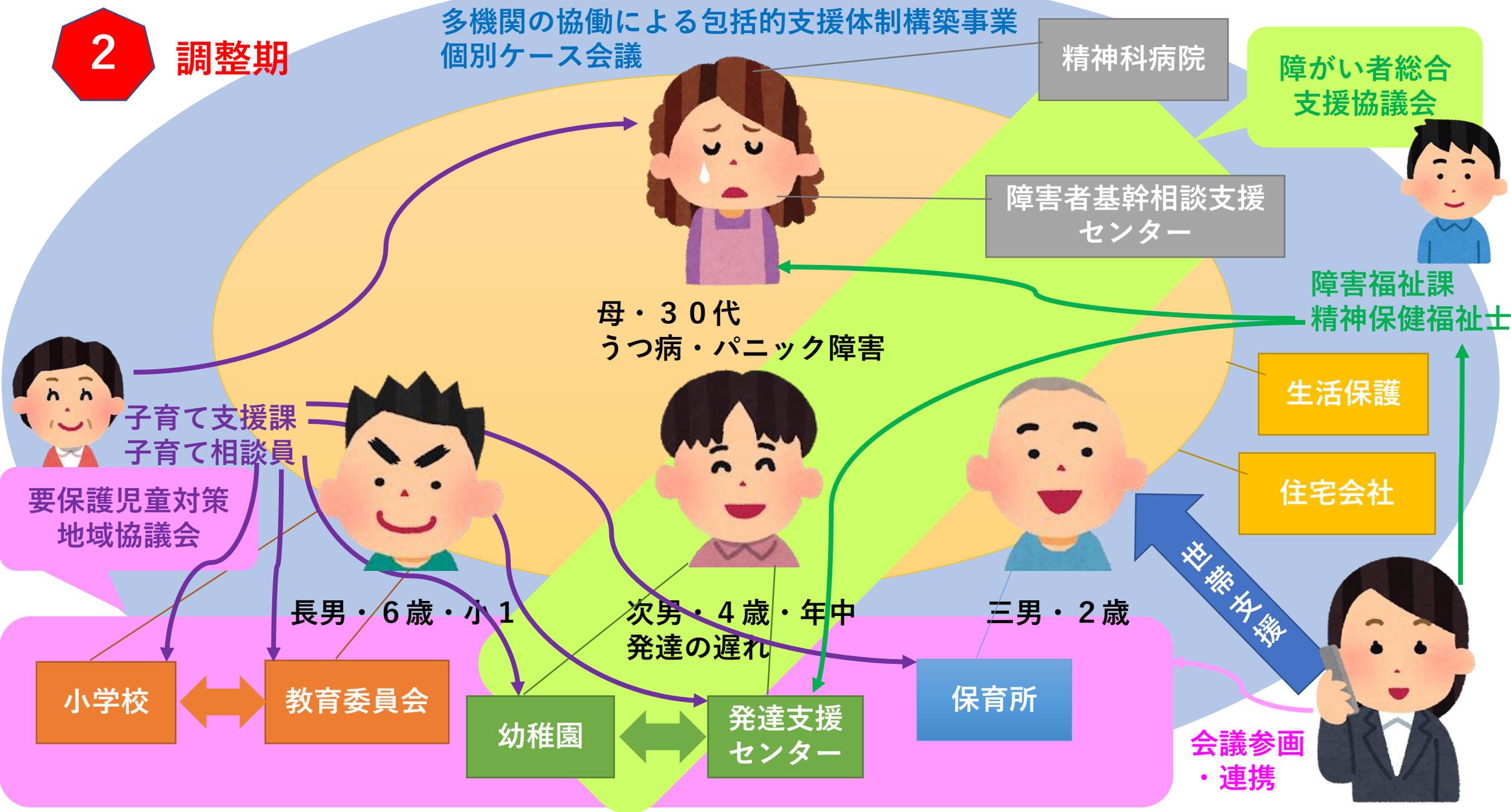
促し・同行

入学支援・入学準備品提供

2

調整期

多機関の協働による包括的支援体制構築事業
個別ケース会議



精神科病院

障がい者総合支援協議会

障害者基幹相談支援センター

母・30代
うつ病・パニック障害

障害福祉課
精神保健福祉士

生活保護

住宅会社

子育て支援課
子育て相談員

要保護児童対策
地域協議会

長男・6歳・小1

次男・4歳・年中
発達の遅れ

三男・2歳

小学校

教育委員会

幼稚園

発達支援センター

保育所

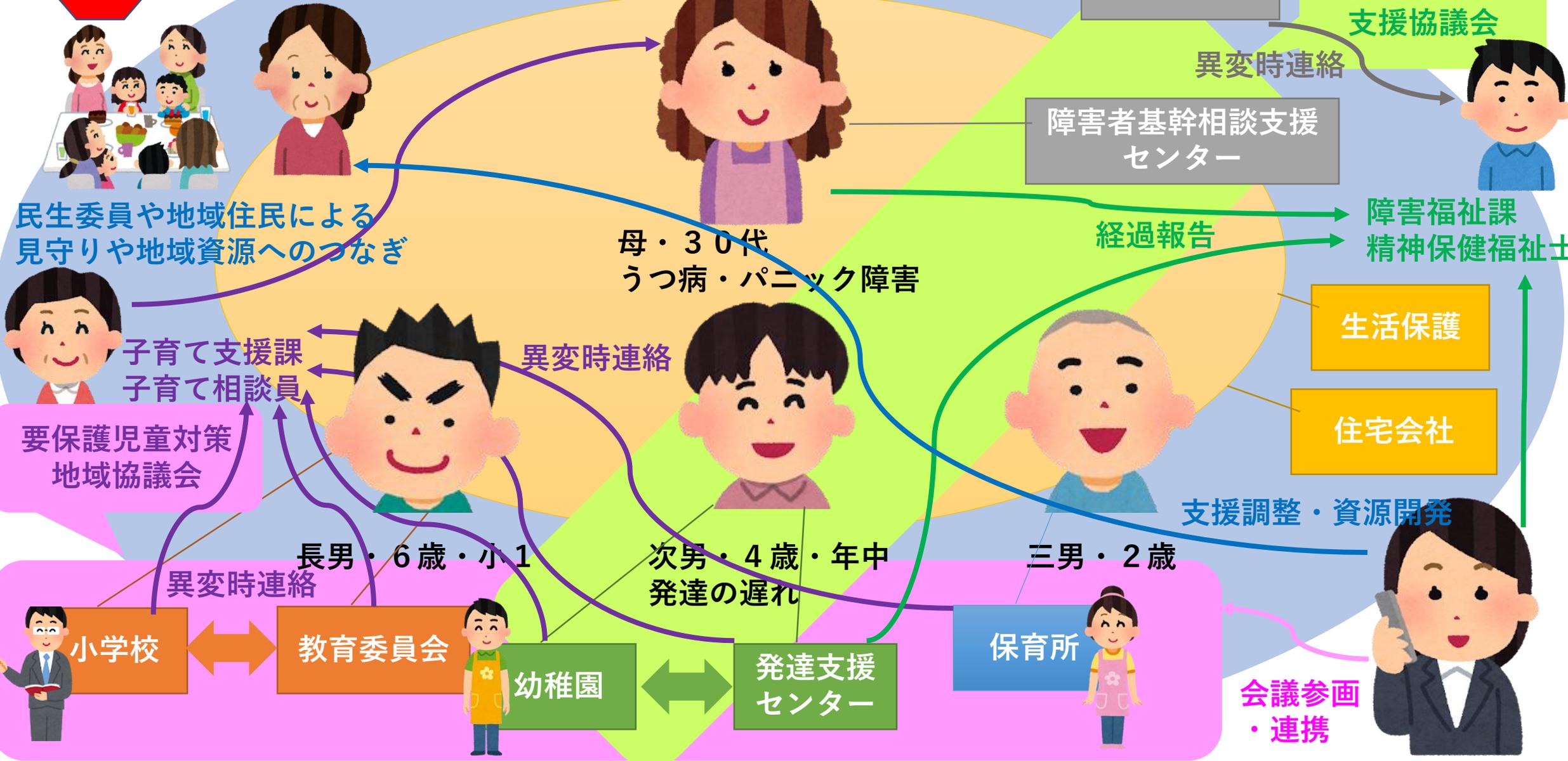
世帯支援

会議参画
・連携

3

安定期

多機関の協働による包括的支援体制構築事業
個別ケース会議



民生委員や地域住民による見守りや地域資源へのつなぎ

母・30代
うつ病・パニック障害

経過報告

障害福祉課
精神保健福祉士

生活保護

住宅会社

子育て支援課
子育て相談員

要保護児童対策地域協議会

異変時連絡

支援調整・資源開発

長男・6歳・小1

次男・4歳・年中
発達の遅れ

三男・2歳

小学校

教育委員会

幼稚園

発達支援センター

保育所

会議参画・連携